

日本語からブラジルポルトガル語にの翻訳依頼する際の注意点

ブラジルポルトガル語の進化について

ブラジルポルトガル語は美しさ、難しさにもよって広く知られているの比類のない言語、以上 2 億 700 万ブラジル人で使用されている言語。ポルトガルからのポルトガル語は、最初にブラジルでそのままポルトガル人使用に対して、今日のブラジルで使用されているポルトガル語になる前にいくつかの文化や社会の影響を受けました。そのような影響は、広大なインドの語彙と方言とアフリカ人からの取得された影響です。一方でポルトガル人に使用されたポルトガル語はフランス語に影響されました。しかし、ブラジル独立後、ブラジルを侵略したスペイン、オランダ、およびその他のヨーロッパ諸国の影響により、2 つの言語の類似性が変わり続けました。

もっと詳しくて個々の言語として認めさせられたの一つの理由はロマン主義の影響なのです。言語の標準化は、モダニズム (1922 年) によってヨーロッパ文化を与えた過剰評価のもたらした批判のおかげで、「ブラジルの母語」として、独自の言語を大切にする人々の動機によって祀られていた。

今日でも、我々は様々なブラジルの映画制作と同様に、音楽やインターネットを通じて言語の定数変更を追いつくことができます。

<https://www.infoescola.com/portugues/historia-da-lingua-portuguesa-no-brasil/>

(参照リンクを使用場合は)

翻訳する際の注意点、ポルトガルとブラジルポルトガルの違いがありますか。

ブラジル、ポルトガルはそれぞれの国、史上では社会文化的側面やさまざまな状況などでマークされて、特定の影響を取ってしまったので言語の語彙・表現・方言によって特徴付けられます。下記の語彙を見れば、三つの言語はなかなか似ていないかが気が付けられます。

英語ブラジル	ポルトガル語	スペイン語
Celular	Telemóvel	Móvil
Legal	Giro/fixe	Genial
Tela	Ecrã	Pantalla
Ônibus	Autocarro	Autobús
Chope	Fino /imperial	Cerveza de grifo
Time de futebol	Equipa de futebol	Equipo de fútbol

上記はブラジルポルトガル語とポルトガル語の異なる用語のほんの一部ですが、ブラジル人とポルトガル人まで混乱させるほどの無数の用語と表現リストがあります。

日本語をブラジルポルトガル語に翻訳する際の注意点

両方の言語は世界の反対極端の言語だと考えると、文章を読み解けられるためには、的確な注意だけではなく、意味論的構造と文法知識が必要です。

文法的に下記の例を読みましょう。

椅子の上に猫がいます。

ou,

猫が椅子の上にあります。

またはさらに

猫は椅子の上にあります。

ポルトガル語では、このような文章はいろいろな翻訳形とか話し方とかがあるはずですが。下記通りです。

Em cima da cadeira está o gato.

椅子の上に猫がいます。

Tem um gato em cima da cadeira.

猫が椅子の上にあります。

O gato, está em cima da cadeira.

ねこは椅子の上にあります

この短い例では、それがポルトガル語でどのように翻訳され理解されるかを日本語の文法的構造から説明されました。3つ例文では、主語と述語の順序と原文の意味論を保存して翻訳が行われたことが分かります。しかし、よく見れば、「います」動詞を常に日本語例文の終わりに置いてあるに対し、ポルトガル語の文法通りで主語は適当な位置に保存されるように「います」動詞がそれぞれ例文の違う位置に表示されています。

一見すると動詞だけが文章中の位置が異なっていると考えると文書が簡単だそうと思われます。しかし、日本語とポルトガル語の動詞活用形が全く異なるので、翻訳は翻訳者に行われないと訳文の構造は不適切になり、分からない意味になる可能性が多いです。翻訳で起こりうる合併症の明確な例は、日本語の複合動詞を翻訳する場合で、特に意味論的構造が同じ意味の重みを持つ場合です。したがって、ポルトガル語で対応する動詞がなくて、翻訳者は常に翻訳がもっと適切で、簡単で、自然にするためにはポルトガル語の慣用的な側面を使います。複合動詞 の下の例を見てみましょう。

その代りまた鴉がどこからか、たくさん集って来た。

Corvos começaram então a se juntar em bandos.

上記通り、翻訳者は「集って来た」を「começaram... a se juntar」に翻訳し、「たくさん」副詞を「em bandos」に翻訳しました。翻訳の選んだ表現の理由は、用語場面による言語自然さと一貫です。

自動翻訳サービスで無理だと分かるの理由がたくさんです。自動翻訳サービスは自身データベースに持されて表現と文書構造の情報が限定的なので動詞活用形や用語などの相談に不十分です。

違う例文ではどうして翻訳者にされるの翻訳が必要のです:

彼はいつも人に打ち解けた態度をとる人だ。

Ele é sempre amigável com os outros.

【人に打ち解けた – amigável com as pessoas】

「態度 – atitudes/ações」

例文では「態度」を省略されて、「人に」にポルトガル語の表現「...com os outros」を使用されても、それを言葉通りで翻訳していただければ「相手に」となるけど、原文の本当の意味通りではありません。複合動詞使用も翻訳者が理解すればならないことです。このようにして、もっと近くに原文の意味が得られません。次は、もう一つの例文で「打ち解ける」複合動詞を見ましょう。

彼は打ち解けた。

Ele saiu de sua “bolha”.

いくつかの動詞は直接目的語が前に置いておかなければ意味が分からないし、ここで説明された「打ち解けた」けれども、自動翻訳で翻訳すればこのような「友人を作る」が分かる意味となりますけど、本当の意味にぜんぜん関係がないとなり、日本語でそう使い方は違います。この例文のもう一つ注意点は「sair da bolha」/「バブルをでた」言葉通りかが使用されました。

文脈とか本来の意味によって、日本語の文章には動詞の位置がよくできるように別のことばを入れる必要もあります:

将来、子どもが生まれたときのために知っておきたいのです。

Já gostaria de saber disso, para o caso de eu ter um bebê.

訳文省略「将来」は正当な使用され、ポルトガル語で将来に起こる状況かのを示されるように全部の使用されている要素もう十分です。

日本語>ポルトガル語翻訳について、これらの言語間のコミュニケーションを学ぶことにも直面している最も複雑な作業の1つは、動詞の一致です。120以上のポルトガル語代名詞があります。その語代名詞の長い列挙の理由は、代名詞が性別および数(単数形または複数形)で合意しなければならないという文法です。ポルトガル語文法の複雑さは日本語に存在しないこれらの一致をどうして日本語で作成することができないかの難しさを正当化します。

例を見てみましょう:

私の全部の弱点。

Todas as minhas fraquezas.

上記の例では、ポルトガル語のすべての単語がすでに性と数が名詞「弱点」と繋がっています。

黄色くの塗られている通りに植えられたの花々。

As flores plantadas nas ruas pintadas de amarelo.

この最後の翻訳では、「黄色」という言葉を除いて、性と数すべてに一致があります。しかし、原文では、唯一の複数形で表れる単語は花です。

これらは翻訳者がこの言語ペアで行動することを必要とするさまざまな状況の例でした。また日本「外来語」と「擬音語」が全くブラジル コンテキストに違って、ポルトガル語前置詞と冠詞の複雑な組合せ (例: no + um = num) があり、それに音声、書き込みも注意点です。

日本語＞ポルトガル語の翻訳は自動翻訳では対応できない場合が多い

自動翻訳サービスが動詞時制を適切に行うことができません

自動翻訳サービスは、操作上不正確なことがよくあります。例えば、自動翻訳サービスが使用される時、テキストは順番でコピーするし入力フィールドにペストすると、自動翻訳がインプット情報をアウトプット情報に混在させてしまって場合あるし、言語ペアを逆にセットしたら混同させて原文の入力が失う場合も多いです。自動翻訳サービスは文法構造の順序を逆転させ、つねに文脈に最も適した単語を表示しません。

説明されたように、日本語とポルトガル語の書き方と解釈はまったく異なうから自動翻訳サービスは翻訳者の相談向けに役に立つことがあります。けれども、自動翻訳は決して翻訳者操作を置き換えることができません。

日本語からポルトガル語に翻訳する場合の料金の相場は？

日本語からポルトガル語に翻訳料金の一般的な相場は下記のようになっています。

一般的には、この言語ペアの翻訳者が不足なので翻訳の予算が言い難いされ、見つかると、彼らのサービスが重んじられます。翻訳代理店は一般的に各文字の予算のおおよそを教えるように翻訳のいくつかの基準によってお客様に翻訳パッケージに合わせています。

たいてい考慮される基準は納品日、文字数、件名、翻訳種類(文芸翻訳・実務翻訳)です。その要件を知っていたあと翻訳代理店は翻訳者サービスレベルによって予算が異なります。

ビジネス・プロ・ベーシック 翻訳代理店は 1000 文字の 1 ページの文書で次の見積もりが行われます:

※ ビジネスサービスは約 17,200 円

※ プロサービスは約 13,000 円

翻訳初心者の報酬は不明確なのにブラジル市場の実践される報酬のような各字の約 11 円のすすめで 1000 文字数のページ翻訳依頼は約 11340 円で提供されます。

それよりもっと重要なポイントは日本語>ポルトガル語翻訳する際、文字数がかかり増加するので、予算で考慮としなければならない。それで、それも翻訳代理店の実践される料金は考慮しなければなりません。フリーランスのプロも、自分の予算にその方法も使用できます。一般的に日本で実践される予算の見積もりは各文字の制度が使用され、一方で西洋言語間の実践され料金制度は一語の価値で計算され、終了書類のいくつかの言葉に基づいて見積りされます。従って、フリーランスは見積り予算を持つように、書類をいくつかの言葉に終了とすることに基づいて計算することができます。

日本語>ポルトガル語の翻訳では、文字の数が 50%以上増加するので、翻訳者はその平均に基づいて見積もりを行うことができます。同じ平均を 1000 日本語文字の 1 ページに適用すると翻訳したページが 1500 西洋文字となって、日本語文字の 11 円の価値に基づいたら初心者からプロ翻訳者レベルまで 16500 円の提案を提供されます。

料金に関しては、その翻訳者の実務経験・経歴に依存しますが、一文字あたりの単価は大体 10 円から 20 円です。なお、Workshift プラットフォームでは、日本語<->ポルトガル語の翻訳経験が豊富なブラジル人の翻訳者が多数登録しています。このシステム経由で彼らと直接相談出来る機能も提供しているので、依頼の正式な発注前に翻訳者とやりとりをしてみてください。

https://www.translated.net/pt/?utm_source=adr&utm_medium=rmk

<https://www.bigtranslation.com/pt/quote.php>

(インスタント見積りができるいくつかの代理店のリンク)

日本とブラジルの商習慣の違い

ブラジルの事業予測

2016 年から 2017 年の間に実施された調査によると、ブラジルはもっと起業家国のランキングで 5 位を占めており、ブラジルスタートアップへの投資予測は拡大しています。ブラジル直面している経済影響では、投資家はブラジル経済大国としてスタートアップのような企業を応援の取り組みで信じてきてだけでなく、ブラジルの偉大な洞察力に信じられ、世界中の望まれるタイトル「ユニコーン」を到達できるためにも応援されます。その結果今日の、99taxi、Pagseguro、Nubank 企業が Unicorn のタイトルを獲得した最初のブ

ラジル企業の場合です。もっと興味深いのは、これらの企業が数年前に事業を開始したことです。

ブラジルにおける潜在的な起業家精神のもう一つの素晴らしい例は、フィンテックのスタートアップの拡大です。2017年5月に実施された調査によると、ブラジルのフィンテックは中南米で最も柔軟性の高い金融ビジネスモデルの33%を占め、703のFintechのうち230はブラジルのです。この番号は、次のようです:

ブラジル(230);

メキシコ(180)

コロンビア(84);

アルゼンチン(72);

チリ(65)。

これらの5カ国は、同時にラテンアメリカに由来するフィンテックの集中の90%を占めていました。

しかし、ブラジルで推進されるような取り組みのためには、革新的なアイデアよりもはるかに多くのものが必要です。既存の法律に準拠した計画を立案するためには、最良の戦略を使用する必要があります。既に確かなビジネス経験があるパートナーから、外国からの投資を誘致することも非常に重要です。

<https://exame.abril.com.br/pme/por-que-o-brasil-vive-uma-avalanche-de-unicornios/>

<https://canaltech.com.br/startup/programa-de-aceleracao-de-startups-e-lancado-pela-thomson-reuters-brasil-115888/>

<https://blog.magnetis.com.br/fintechs-no-brasil/>

(参照リンクを使用場合は)

プロジェクト・マネジメント方法論

グローバル化と情報システム増加の結果として、ブラジルで違うプロジェクト方法論が実施されたことがあります。特にリーンは産業部門を中心にブラジルで使用されて、エンジニアリングやITなどの他の分野でのプロジェクトの方法論の参照としてますます採用されています。かんばんは、会社のプロセスが全体的とか、部分的にもアプローチしたりして、継続的な改善と生産性の問題に価値を付加する、企業によって採用されたプラクティスです。ブラジルの産業市場を以前から取り上げられてきて、これらの方法論は、現在、技術分野の実装で重要な役割を果たしています。

習慣や行動などの注意点

ブラジル人挨拶の方法

ブラジルでビジネスをするときに重要な事実と見なさなければならないことはキスとハグの彼らの挨拶習慣です。日本人にとって少し奇妙に思えるかもしれませんが、ブラジル人にとって友達とか家族とか同僚のなかでそれがいい行儀という意味です。そういうブラジル人の特集は世界中の人に褒められて一般的にその習慣も使用されるとなっています。

日本人との親しさ

ブラジル人はアジア文化に感服して特に日本文化、日本人を大事にさせるし日本企業との関係にも大興味があります。その感情は同じビジネス環境に簡単に気がつかれるので、一見すると日本人を衝撃させる可能性があります。その状況は主にあんまり日本人がいないの地域で行います。ブラジル人は友達になりたい気持ちで日本の人を見ると、優しく扱います。例えば、ミナスジェライスのような地域で。

ブラジルの多くの祝日

ブラジルでは多くの定休日があることを考慮に入れることが重要です。これらの定休日は、宗教的な日々（大部分）、カーニバル、そして他の地方の休日に捧げられているために存在します。そんなことに注意するのは、自分の予定を前もって安心して立てられることという意味です。